

本科 1 期 5 月度

解答

Z会東大進学教室

高 1 難関大数学 K



4章 2次関数 (2) – 2次関数の決定ー

問題

【1】(1) 頂点の座標が $(1, 3)$ であるから、求める方程式は

$$y = a(x - 1)^2 + 3 \quad (a \neq 0)$$

とおける。これが $(-3, 5)$ を通ることから

$$5 = a(-3 - 1)^2 + 3$$

よって、 $a = \frac{1}{8}$ より、求める方程式は

$$y = \frac{1}{8}(x - 1)^2 + 3 = \frac{1}{8}x^2 - \frac{1}{4}x + \frac{25}{8} \quad (\text{答})$$

(2) 軸の方程式が $x = -1$ だから、求める方程式は

$$y = a(x + 1)^2 + q \quad (a \neq 0)$$

とおける。これが、2点 $(0, 3), (1, 9)$ を通ることから

$$3 = a(0 + 1)^2 + q \quad \dots \textcircled{1}$$

$$9 = a(1 + 1)^2 + q \quad \dots \textcircled{2}$$

これより、 $a = 2, q = 1$ だから、求める方程式は

$$y = 2(x + 1)^2 + 1 = 2x^2 + 4x + 3 \quad (\text{答})$$

(3) $(1, 4), (-3, 4)$ の y 座標は等しいから、軸はこの2点の中点を通る。すなわち、軸の方程式は

$$x = -1$$

である。そして、頂点は x 軸上にあるから、その座標は

$$(-1, 0)$$

よって、求める放物線は

$$y = a(x + 1)^2 \quad (a \neq 0)$$

と表せる。これが $(1, 4)$ を通るから

$$4 = a(1 + 1)^2 \quad \therefore a = 1$$

よって

$$y = (x + 1)^2 = x^2 + 2x + 1 \quad (\text{答})$$

【2】(1) (1, 1), (3, 1) の y 座標は等しいから、軸はこの 2 点の中点を通る。すなわち、軸の方程式は

$$x = 2$$

である。よって、求める放物線の方程式は

$$\begin{aligned} y &= a(x - 2)^2 + b \\ &= ax^2 - 4ax + 4a + b \quad \cdots \textcircled{1} \quad (a \neq 0) \end{aligned}$$

と表せる。そして、 y 切片が -3 だから

$$4a + b = -3 \quad \cdots \textcircled{2}$$

①が (1, 1) を通るから

$$1 = a - 4a + 4a + b \quad \therefore a + b = 1 \cdots \textcircled{3}$$

②, ③ より

$$3a = -4 \quad \therefore a = -\frac{4}{3}$$

よって

$$b = \frac{7}{3}$$

より

$$\begin{aligned} y &= -\frac{4}{3}(x - 2)^2 + \frac{7}{3} \\ &= -\frac{4}{3}x^2 + \frac{16}{3}x - 3 \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

(2) 求める方程式を $y = ax^2 + bx + c$ ($a \neq 0$) とおくと

$$(-1, 7) \text{ を通るから}, \quad 7 = a - b + c \quad \cdots \textcircled{1}$$

$$(1, 1) \text{ を通るから}, \quad 1 = a + b + c \quad \cdots \textcircled{2}$$

$$(2, 4) \text{ を通るから}, \quad 4 = 4a + 2b + c \quad \cdots \textcircled{3}$$

② - ① より

$$\begin{aligned} -6 &= 2b \\ b &= -3 \quad \cdots \textcircled{4} \end{aligned}$$

④を ①, ③ に代入して

$$\begin{aligned} 7 &= a + 3 + c \quad \cdots \textcircled{1}' \\ 4 &= 4a - 6 + c \quad \cdots \textcircled{3}' \end{aligned}$$

①', ③' を解いて $a = 2$, $c = 2$

以上より、 $y = 2x^2 - 3x + 2$ (答)

(3) 求める方程式を $y = ax^2 + bx + c$ ($a \neq 0$) とおく。

$$(-1, 18) \text{ を通るから}, \quad 18 = a - b + c \quad \cdots \textcircled{1}$$

$$(3, 2) \text{ を通るから}, \quad 2 = 9a + 3b + c \quad \cdots \textcircled{2}$$

$$(4, 8) \text{ を通るから}, \quad 8 = 16a + 4b + c \quad \cdots \textcircled{3}$$

③ - ② より

$$\begin{aligned} 6 &= 7a + b \\ b &= 6 - 7a \quad \cdots \textcircled{4} \end{aligned}$$

④を①に代入して

$$18 = a - (6 - 7a) + c \quad c = -8a + 24 \quad \cdots \textcircled{1}'$$

④を②に代入して

$$2 = 9a + 3(6 - 7a) + c \quad c = 12a - 16 \quad \cdots \textcircled{2}'$$

①', ②' を解いて $a = 2, c = 8$

これを④に代入して, $b = -8$

以上より, $y = 2x^2 - 8x + 8$ (答)

【3】(1) x 軸に接することより, 求める方程式は

$$y = a(x - p)^2 \quad (a \neq 0)$$

とおける. これが $(2, -1), (5, -4)$ を通ることから

$$\begin{aligned} -1 &= a(2 - p)^2 \quad \cdots \textcircled{1} \\ -4 &= a(5 - p)^2 \quad \cdots \textcircled{2} \end{aligned}$$

① × 4 - ② より

$$3ap^2 - 6ap - 9a = 0$$

ここで, $a \neq 0$ より

$$\begin{aligned} 3p^2 - 6p - 9 &= 0 \\ p^2 - 2p - 3 &= 0 \\ (p - 3)(p + 1) &= 0 \\ p &= 3, -1 \end{aligned}$$

これより

$$\begin{aligned} p = 3 \text{ のとき, } a &= -1 \\ p = -1 \text{ のとき, } a &= -\frac{1}{9} \end{aligned}$$

よって

$$y = -(x - 3)^2, \quad y = -\frac{1}{9}(x + 1)^2 \quad (\text{答})$$

(2) 軸の方程式が $x = 1$ だから, 求める方程式は

$$y = a(x - 1)^2 + q \quad (a \neq 0)$$

とおける.

これが $(1, 8)$ を通ることから

$$q = 8$$

また、 x 軸の 2 つの交点の距離が 4 であることから、このグラフは軸から 2 ずつ離れた 2 点 $(-1, 0), (3, 0)$ を通る。

よって、 $(-1, 0)$ を $y = a(x - 1)^2 + 8$ に代入して

$$0 = a \times (-2)^2 + 8$$

これより、 $a = -2$ だから、求める方程式は

$$\begin{aligned} y &= -2(x - 1)^2 + 8 \\ &= -2x^2 + 4x + 6 \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

【4】 $f(x) = \frac{1}{2}x^2 + x - 3$ とおく。

① $y = f(x)$ を y 軸に関して対称移動したグラフの方程式は

$$x \longrightarrow -x$$

として

$$\begin{aligned} y &= \frac{1}{2} \cdot (-x)^2 + (-x) - 3 \\ \therefore y &= \frac{1}{2}x^2 - x - 3 \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

② $y = f(x)$ を x 軸に関して対称移動したグラフの方程式は

$$y \longrightarrow -y$$

として

$$\begin{aligned} -y &= \frac{1}{2}x^2 + x - 3 \\ \therefore y &= -\frac{1}{2}x^2 - x + 3 \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

③ $y = f(x)$ を原点に関して対称移動したグラフの方程式は

$$x \longrightarrow -x, \quad y \longrightarrow -y$$

として

$$\begin{aligned} -y &= \frac{1}{2} \cdot (-x)^2 + (-x) - 3 \\ \therefore y &= -\frac{1}{2}x^2 + x + 3 \quad (\text{答}) \end{aligned}$$

【5】 3 点 $(0, 3), (1, -2), (-1, 10)$ を通る放物線を C とするとき、求める放物線は C を原点に関して対称移動したものである。

C の方程式を

$$y = ax^2 + bx + c \quad (a \neq 0)$$

とおく。 $(0, 3)$ を通るから、

$$3 = c \quad \cdots \textcircled{1}$$

$(1, -2)$ を通るから

$$-2 = a + b + c \quad \cdots \textcircled{2}$$

さらに $(-1, 10)$ を通るから

$$10 = a - b + c \quad \cdots \textcircled{3}$$

①を②, ③に代入して

$$\begin{cases} a + b = -5 & \cdots \textcircled{4} \\ a - b = 7 & \cdots \textcircled{5} \end{cases}$$

④+⑤より

$$2a = 2 \quad \therefore a = 1$$

④-⑤より

$$2b = -12 \quad \therefore b = -6$$

ゆえに

$$C : y = x^2 - 6x + 3$$

これを原点に関して対称移動する。

$$x \rightarrow -x, \quad y \rightarrow -y$$

として、求める方程式は

$$-y = (-x)^2 - 6(-x) + 3$$

ゆえに

$$y = -x^2 - 6x - 3 \quad (\text{答})$$

【6】放物線 $y = x^2 + 2ax + b$ が点 $(1, 1)$ を通るから

$$1 = 1 + 2a + b$$

$$\text{よって } b = -2a \quad \cdots \textcircled{1}.$$

与式に代入して

$$\begin{aligned} x^2 + 2ax + b &= x^2 + 2ax - 2a \\ &= (x + a)^2 - a^2 - 2a \end{aligned}$$

したがって、頂点の座標は

$$(-a, -a^2 - 2a)$$

である。これが直線 $x + y - 2 = 0$ 上にあるから

$$-a - a^2 - 2a - 2 = 0$$

整理して

$$\begin{aligned} a^2 + 3a + 2 &= 0 \\ \therefore (a+1)(a+2) &= 0 \end{aligned}$$

ゆえに

$$a = -1, -2$$

①とから、 $b = 2, 4$ 。ゆえに求める値は

$$(a, b) = (-1, 2), (-2, 4) \quad (\text{答})$$

【7】 $y = -\frac{1}{2}x^2 + 6x + 1$ を平行移動したグラフの方程式は

$$y = -\frac{1}{2}x^2 + bx + c$$

とおくことができる。これに $(0, -5), (4, -9)$ を代入して

$$-5 = c$$

$$-9 = -8 + 4b + c$$

連立して解くと、 $b = 1, c = -5$ 。

よって、求める方程式は

$$y = -\frac{1}{2}x^2 + x - 5 \quad (\text{答})$$

【8】 (1) 条件をみたす C_1, C_2 を図示すると、右図のようになる。

C_1 は、 C_2 を x 軸正方向に 1 だけ平行移動した放物線である。 C_2 の方程式で

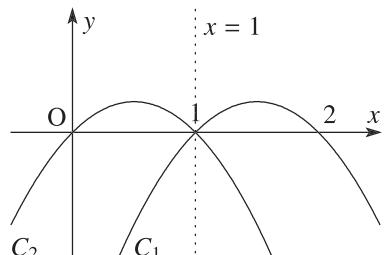
$$x \rightarrow x - 1$$

として

$$\begin{aligned} C_1 : y &= (x - 1)\{1 - (x - 1)\} \\ &= -x^2 + 3x - 2 \end{aligned}$$

係数を比較して

$$a = -1, \quad b = 3, \quad c = -2 \quad (\text{答})$$



- (2) 条件をみたす C_1 , C_2 を図示すると、右図のようになる。

C_1 は、 C_2 を x 軸に関して対称移動したあと、 y 軸正方向に 2 だけ平行移動したものである。

C_2 を x 軸に関して対称移動すると、 C_2 の方程式で

$$y \rightarrow -y$$

として

$$-y = x(1-x)$$

$$\therefore y = x^2 - x$$

これを y 軸正方向に 2 だけ平行移動して

$$y - 2 = x^2 - x$$

$$\therefore y = x^2 - x + 2$$

係数を比較して

$$a = 1, \quad b = -1, \quad c = 2 \quad (\text{答})$$

- (3) 条件をみたす C_1 , C_2 を図示すると、右図のようになる。 C_1 は、 C_2 を x 軸に関して対称移動したあと、 x 軸正方向に 3, y 軸正方向に 2 だけ平行移動したグラフである。

まず C_2 を x 軸に関して対称移動する。

$$y \rightarrow -y \text{ として}$$

$$-y = x(1-x)$$

$$\therefore y = x(x-1)$$

ここで

$$x \rightarrow x-3, \quad y \rightarrow y-2$$

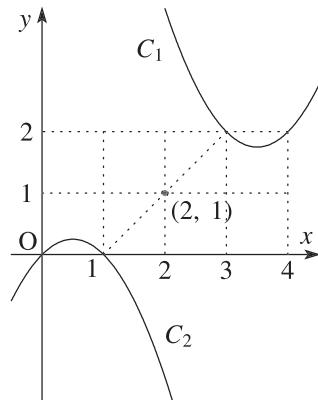
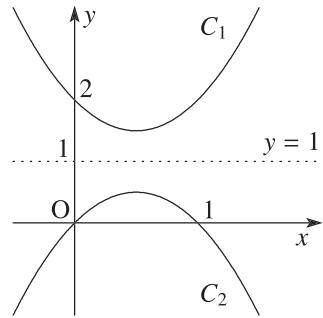
として

$$y - 2 = (x-3)(x-4)$$

$$\therefore y = x^2 - 7x + 14$$

ゆえに

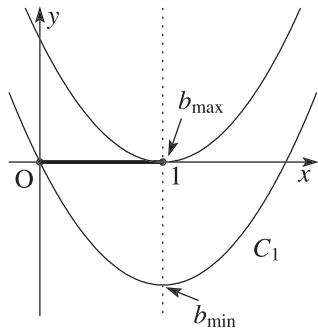
$$a = 1, \quad b = -7, \quad c = 14 \quad (\text{答})$$



【9】(1) 問題の放物線を $C_1 : y = (x - 1)^2 + b$ とする。 C_1 の頂点は $(1, b)$ であるから、 b の値が変化すると C_1 は右図のように y 軸に平行に動く。

(i) b が最大値をとるのは、 C_1 が点 $(1, 0)$ を通るとき。代入して

$$0 = (1 - 1)^2 + b \\ \therefore b = 0$$



(ii) b が最小値をとるのは、 C_1 が点 $(0, 0)$ を通るとき。代入して

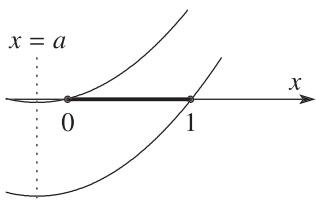
$$0 = (0 - 1)^2 + b \\ \therefore b = -1$$

以上より、求める b の値の範囲は

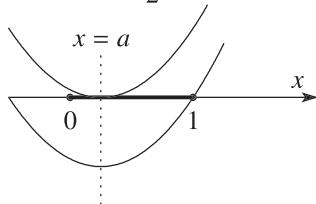
$$\mathbf{-1 \leq b \leq 0} \quad (\text{答})$$

(2) 問題の放物線を $C_2 : y = (x - a)^2 + b$ とする。軸 $x = a$ の位置で場合を分ける。

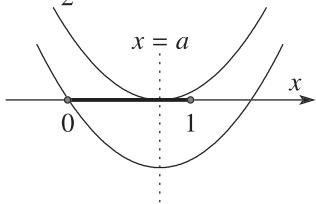
(i) $a \leq 0$ のとき。



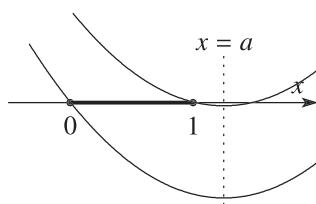
(ii) $0 \leq a \leq \frac{1}{2}$ のとき。



(iii) $\frac{1}{2} \leq a \leq 1$ のとき。



(iv) $1 \leq a$ のとき。



(i) $a \leq 0$ のとき。

b が最大値をとるのは、 C_2 が点 $(0, 0)$ を通るとき。代入して

$$0 = (0 - a)^2 + b \iff b = -a^2$$

また b が最小値をとるのは、 C_2 が点 $(1, 0)$ を通るとき。代入して

$$0 = (1 - a)^2 + b \iff b = -(a - 1)^2$$

ゆえに

$$-(a-1)^2 \leqq b \leqq -a^2$$

(ii) $0 \leqq a \leqq \frac{1}{2}$ のとき.

b が最大値をとるのは, C_2 が $(a, 0)$ を通るとき. 代入して

$$0 = (a-a)^2 + b \iff b = 0$$

また b が最小値をとるのは, C_2 が点 $(1, 0)$ を通るとき. 代入して

$$0 = (1-a)^2 + b \iff b = -(a-1)^2$$

ゆえに

$$-(a-1)^2 \leqq b \leqq 0$$

(iii) $\frac{1}{2} \leqq a \leqq 1$ のとき.

b が最大値をとるのは, C_2 が $(a, 0)$ を通るとき. 代入して

$$0 = (a-a)^2 + b \iff b = 0$$

また b が最小値をとるのは, C_2 が点 $(0, 0)$ を通るとき. 代入して

$$0 = (-a)^2 + b \iff b = -a^2$$

ゆえに

$$-a^2 \leqq b \leqq 0$$

(iv) $1 \leqq a$ のとき.

b が最大値をとるのは, C_2 が $(1, 0)$ を通るとき. 代入して

$$0 = (1-a)^2 + b \iff b = -(a-1)^2$$

また b が最小値をとるのは, C_2 が点 $(0, 0)$ を通るとき. 代入して

$$0 = (0-a)^2 + b \iff b = -a^2$$

ゆえに

$$-a^2 \leqq b \leqq -(a-1)^2$$

以上より, 求める条件は

$$\begin{cases} -(a-1)^2 \leqq b \leqq -a^2 & (a \leqq 0 \text{ のとき}) \\ -(a-1)^2 \leqq b \leqq 0 & \left(0 \leqq a \leqq \frac{1}{2} \text{ のとき}\right) \\ -a^2 \leqq b \leqq 0 & \left(\frac{1}{2} \leqq a \leqq 1 \text{ のとき}\right) \\ -a^2 \leqq b \leqq -(a-1)^2 & (1 \leqq a \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

【10】 $y = f(x)$ のグラフを直線 $x = a$ に関して対称移動するとは,

- ① x 軸正方向に $-a$ だけ平行移動し,
- ② y 軸に関して対称移動し,
- ③ x 軸正方向に a だけ平行移動する
ことと同じである.

① $y = f(x)$ のグラフを x 軸正方向に $-a$ だけ平行移動する. すなわち

$$x \longrightarrow x + a$$

として

$$y = f(x + a)$$

② 次にこのグラフを y 軸に関して対称移動する. すなわち

$$x \longrightarrow -x$$

として

$$y = f(-x + a)$$

③ 最後にこのグラフを x 軸正方向に a だけ平行移動する. すなわち

$$x \longrightarrow x - a$$

として

$$y = f(-(x - a) + a) = f(2a - x)$$

以上により示された. 【証明終】

<別解>

$y = f(x)$ 上の点 $P(X, Y)$ を, 直線 $x = a$ に関して対称移動した点を $Q(x, y)$ とする.

P は $y = f(x)$ 上の点であるから,

$$Y = f(X) \quad \cdots (*)$$

また PQ の中点が $x = a$ 上にあり, PQ と直線 $x = a$ は垂直であるから

$$\frac{X + x}{2} = a, \quad Y = y$$

ゆえに

$$X = 2a - x, \quad Y = y$$

$P(X, Y)$ は $(*)$ 上の点であるから, 代入して

$$y = f(2a - x)$$

これが Q のみたす方程式, すなわち $y = f(x)$ を $x = a$ に関して対称移動したグラフの方程式である. 【証明終】

添削課題

【1】 (1) 求める放物線の方程式は、 $y = 2(x - a)^2 + b$ とおける。 $(-1, 3), (2, -3)$ を通るので

$$\begin{cases} 3 = 2(1 + a)^2 + b & \cdots ① \\ -3 = 2(2 - a)^2 + b & \cdots ② \end{cases}$$

① - ② より

$$6 = 2\{(1 + a)^2 - (2 - a)^2\}$$

$$\therefore 3 = -3 + 6a$$

$$\therefore a = 1$$

また、①より $b = -5$ 。よって、求める方程式は

$$y = 2(x - 1)^2 - 5 = 2x^2 - 4x - 3 \quad (\text{答})$$

(2) 与式は、 $y = \frac{1}{2}(x - 2)^2 - 2$ と変形できる。ここで求める放物線は、 x 軸と接するから

$$y = \frac{1}{2}(x - a)^2$$

と表せる。そしてグラフが $(1, 2)$ を通るから

$$2 = \frac{1}{2}(1 - a)^2 \quad \therefore a^2 - 2a - 3 = 0$$

これより

$$(a - 3)(a + 1) = 0 \quad \therefore a = -1, 3$$

よって、求める方程式は

$$y = \frac{1}{2}(x + 1)^2, \quad y = \frac{1}{2}(x - 3)^2 \quad (\text{答})$$

【2】 (1) $y = a(x + 2)^2 + 5$ とおける。 $(0, 1)$ を通るので、 $1 = 4a + 5$ より、 $a = -1$

$$\therefore y = -(x + 2)^2 + 5 = -x^2 - 4x + 1 \quad (\text{答})$$

(2) 頂点が、 $(-1, 1)$ であるから、この2次関数は $y = a(x + 1)^2 + 1$ と表される。グラフが点 $(1, -7)$ を通るから

$$-7 = 4a + 1 \quad \therefore a = -2$$

よって、 $y = -2(x + 1)^2 + 1$ すなわち

$$y = -2x^2 - 4x - 1 \quad (\text{答})$$

(3) 求める2次関数は $y = a(x - 1)(x - 2)$ とおける。点 $(0, -8)$ を通るので代入すると、
 $a = -4$

$$\therefore y = -4x^2 + 12x - 8 \quad (\text{答})$$

(4) x 軸に接するので、求める 2 次関数を $y = a(x - b)^2$ とおく。2 点 $(1, 8), (4, 2)$ を通るから

$$\begin{cases} a(1-b)^2 = 8 & \cdots \textcircled{1} \\ a(4-b)^2 = 2 & \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

①, ② より a を消去すると

$$4(4-b)^2 = (1-b)^2 \quad \therefore b^2 - 10b + 21 = 0$$

これより

$$(b-3)(b-7) = 0 \quad \therefore b = 3, 7$$

ここで、 $b = 3$ のとき $a = 2$, $b = 7$ のとき $a = \frac{2}{9}$ だから求める方程式は

$$y = 2(x-3)^2, \quad y = \frac{2}{9}(x-7)^2 \quad (\text{答})$$

(5) 求める 2 次関数を $y = ax^2 + bx + c (a \neq 0)$ とおくと

$$\begin{array}{lll} (0, 6) \text{ を通るから}, & 6 = c & \cdots \textcircled{1} \\ (1, 0) \text{ を通るから}, & 0 = a + b + c & \cdots \textcircled{2} \\ (2, -2) \text{ を通るから}, & -2 = 4a + 2b + c & \cdots \textcircled{3} \end{array}$$

③ - ② $\times 2$ より

$$2a - 6 = -2 \quad \therefore a = 2$$

②に代入して、 $b = -8$

$$\therefore y = 2x^2 - 8x + 6 \quad (\text{答})$$

(6) 求める 2 次関数を $y = ax^2 + bx + c (a \neq 0)$ とおくと

$$\begin{array}{lll} (-1, 2) \text{ を通るから}, & 2 = a - b + c & \cdots \textcircled{1} \\ (0, 7) \text{ を通るから}, & 7 = c & \cdots \textcircled{2} \\ (1, -10) \text{ を通るから}, & -10 = a + b + c & \cdots \textcircled{3} \end{array}$$

③ - ① より

$$-12 = 2b \quad \therefore b = -6$$

これと、①, ② より

$$a = b - c + 2 = -11$$

よって、求める放物線の方程式は

$$y = -11x^2 - 6x + 7 \quad (\text{答})$$

5章 2次関数（3）－最大・最小（1）－

問題

【1】(1) 与式を変形すると

$$\begin{aligned}y &= 2x^2 - 8x + 1 \\&= 2(x^2 - 4x) + 1 \\&= 2(x - 2)^2 - 2 \cdot 2^2 + 1 \\&= 2(x - 2)^2 - 7\end{aligned}$$

ゆえに

$$\begin{cases} \text{最大値} & \text{なし} \\ \text{最小値} & -7 \quad (x = 2 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

(2) 与式を変形すると

$$\begin{aligned}y &= -x^2 + 6x - 2 \\&= -(x^2 - 6x) - 2 \\&= -(x - 3)^2 + 7\end{aligned}$$

ゆえに

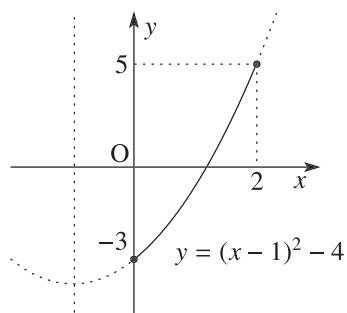
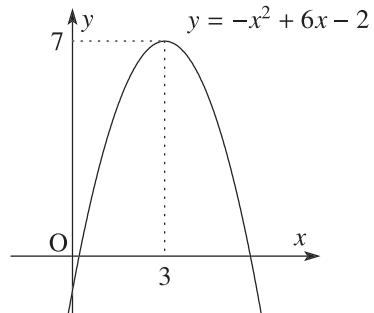
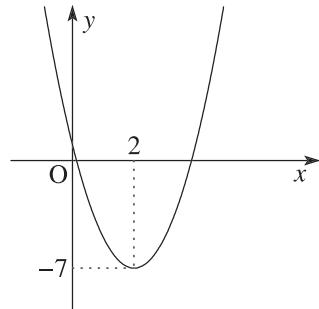
$$\begin{cases} \text{最大値} & 7 \quad (x = 3 \text{ のとき}) \\ \text{最小値} & \text{なし} \end{cases} \quad (\text{答})$$

(3) $f(x) = (x + 1)^2 - 4$ とおくと

$$\begin{array}{ll}\text{最大値} & f(2) = 3^2 - 4 = 5 \\ \text{最小値} & f(0) = 1^2 - 4 = -3\end{array}$$

よって

$$\begin{cases} \text{最大値} & 5 \quad (x = 2 \text{ のとき}) \\ \text{最小値} & -3 \quad (x = 0 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$



(4) 与式を $f(x)$ とおくと,

$$\begin{aligned} f(x) &= \left\{ x^2 + 3x + \left(\frac{3}{2}\right)^2 - \left(\frac{3}{2}\right)^2 \right\} + 5 \\ &= \left(x + \frac{3}{2} \right)^2 + \frac{11}{4} \end{aligned}$$

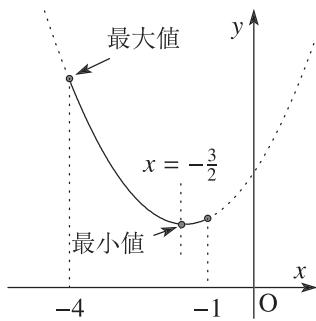
ゆえに

$$\text{最大値は } f(-4) = (-4)^2 + 3 \cdot (-4) + 5 = 9$$

$$\text{最小値は } f\left(-\frac{3}{2}\right) = 0^2 + \frac{11}{4} = \frac{11}{4}$$

よって

$$\begin{cases} \text{最大値 } 9 & (x = -4 \text{ のとき}) \\ \text{最小値 } \frac{11}{4} & \left(x = -\frac{3}{2} \text{ のとき} \right) \end{cases} \quad (\text{答})$$



[2] 与えられた関数を $f(x)$ とおく。すなわち

$$f(x) = x^2 - 2x + 1 = (x - 1)^2 \quad (0 \leq x \leq a)$$

(1) ① $0 \leq a \leq 1$ のとき。

図より, $f(x)$ の最小値は $x = a$ のとき

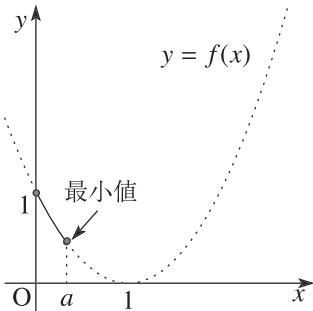
$$f(a) = a^2 - 2a + 1 \quad (\text{答})$$

② $1 \leq a$ のとき。

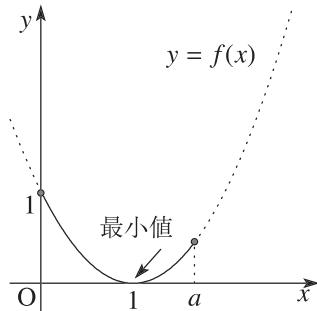
図より, $f(x)$ の最小値は $x = 1$ のとき

$$f(1) = 0 \quad (\text{答})$$

① $0 \leq a \leq 1$ のとき。



② $1 \leq a$ のとき。



(2) ① $0 \leq a \leq 2$ のとき。

図より, $f(x)$ の最大値は $x = 0$ のとき

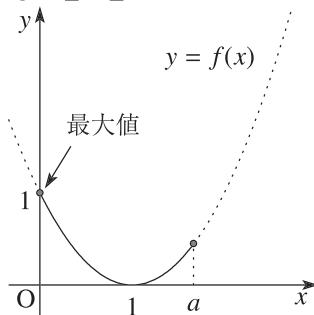
$$f(0) = 1 \quad (\text{答})$$

② $2 \leq a$ のとき.

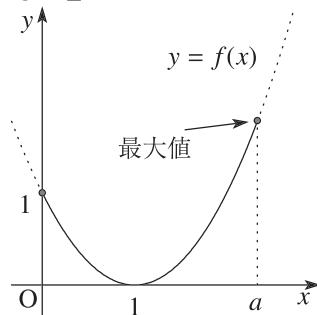
図より, $f(x)$ の最大値は $x = a$ のとき

$$f(a) = a^2 - 2a + 1 \quad (\text{答})$$

① $0 \leq a \leq 2$ のとき.



② $2 \leq a$ のとき.



【3】与式を平方完成すると

$$f(x) = (x - a)^2 - 2a \quad (0 \leq x \leq 4)$$

(1) ① $a \leq 0$ のとき.

グラフより, $f(x)$ の最小値は $x = 0$ のとき

$$f(0) = a^2 - 2a \quad (\text{答})$$

② $0 \leq a \leq 4$ のとき.

グラフより, $f(x)$ の最小値は $x = a$ のとき

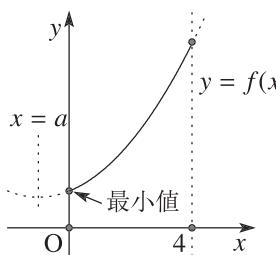
$$f(a) = -2a \quad (\text{答})$$

③ $4 \leq a$ のとき.

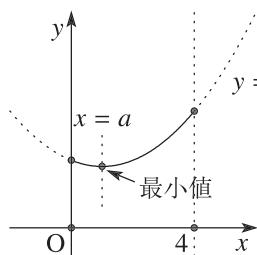
グラフより, $f(x)$ の最小値は $x = 4$ のとき

$$f(4) = a^2 - 10a + 16 \quad (\text{答})$$

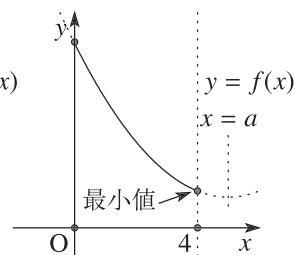
① $a \leq 0$ のとき.



② $0 \leq a \leq 4$ のとき.



③ $4 \leq a$ のとき.



(2) ① $a \leq 2$ のとき.

グラフより, $f(x)$ の最大値は $x = 4$ のとき

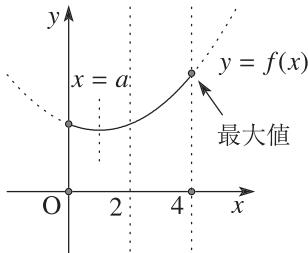
$$f(4) = a^2 - 10a + 16 \quad (\text{答})$$

② $2 \leq a$ のとき.

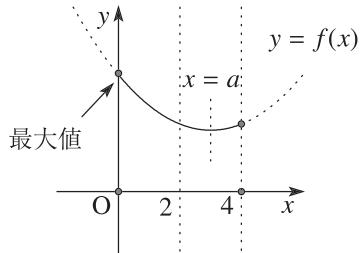
グラフより, $f(x)$ の最大値は $x = 0$ のとき

$$f(0) = a^2 - 2a \quad (\text{答})$$

① $a \leq 2$ のとき.



② $2 \leq a$ のとき.



【4】与式を $f(x)$ とおいて平方完成すると

$$\begin{aligned} f(x) &= x^2 - 4x + 3 \\ &= (x - 2)^2 - 1 \quad (a \leq x \leq a + 1) \end{aligned}$$

(1) 定義域 $a \leq x \leq a + 1$ に対する、軸の位置で場合を分ける.

(i) $a + 1 \leq 2 \iff a \leq 1$ のとき.

最小値は $x = a + 1$ のとき,

$$m(a) = f(a + 1) = (a + 1)^2 - 4(a + 1) + 3 = a^2 - 2a$$

(ii) $a \leq 2 \leq a + 1 \iff 1 \leq a \leq 2$ のとき.

最小値は $x = 2$ のとき

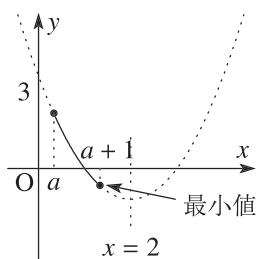
$$m(a) = f(2) = -1$$

(iii) $2 \leq a$ のとき.

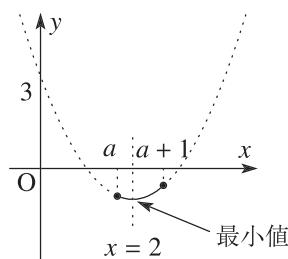
最小値は $x = a$ のとき

$$m(a) = f(a) = a^2 - 4a + 3$$

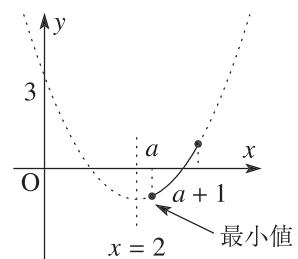
(i) $a \leq 1$ のとき.



(ii) $1 \leq a \leq 2$ のとき.



(iii) $2 \leq a$ のとき.

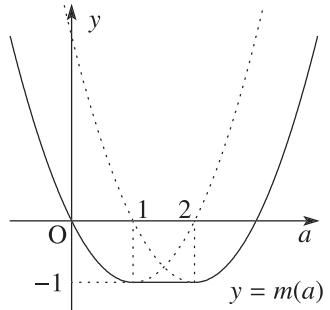


以上より、求める最小値 $m(a)$ は

$$m(a) = \begin{cases} a^2 - 2a & (a \leq 1 \text{ のとき}) \\ -1 & (1 \leq a \leq 2 \text{ のとき}) \\ a^2 - 4a + 3 & (2 \leq a \text{ のとき}) \end{cases}$$

(答)

また $y = m(a)$ のグラフは右図。



(2) 定義域の中央

$$x = \frac{a + (a + 1)}{2} = a + \frac{1}{2}$$

に対する、軸の位置で場合を分ける。

$$(i) a + \frac{1}{2} \leq 2 \iff a \leq \frac{3}{2} \text{ のとき。}$$

最大値は $x = a$ のとき

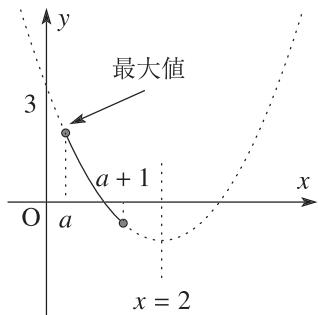
$$M(a) = f(a) = a^2 - 4a + 3$$

$$(ii) 2 \leq a + \frac{1}{2} \iff \frac{3}{2} \leq a \text{ のとき。}$$

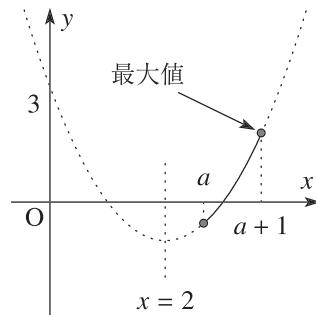
最大値は $x = a + 1$ のとき

$$M(a) = f(a + 1) = a^2 - 2a$$

(i) $a \leq \frac{3}{2}$ のとき。



(ii) $\frac{3}{2} \leq a$ のとき。

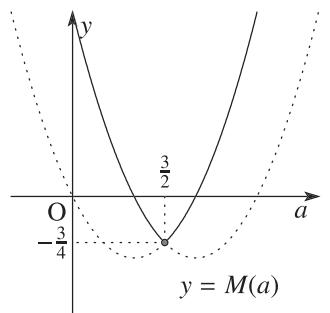


以上より、求める最大値は

$$M(a) = \begin{cases} a^2 - 4a + 3 & \left(a \leq \frac{3}{2} \text{ のとき}\right) \\ a^2 - 2a & \left(\frac{3}{2} \leq a \text{ のとき}\right) \end{cases}$$

(答)

また $y = M(a)$ のグラフは右図。



【5】与式を平方完成すると

$$f(x) = (x - 2a)^2 - 4a^2 + 4a + 5 \quad (0 \leq x \leq 4)$$

(1) 定義域に対する、軸の位置で場合を分ける。

(i) $2a \leq 0 \iff a \leq 0$ のとき。

最小値は $x = 0$ のとき

$$f(0) = 4a + 5$$

(ii) $0 \leq 2a \leq 4 \iff 0 \leq a \leq 2$ のとき。

最小値は $x = 2a$ のとき

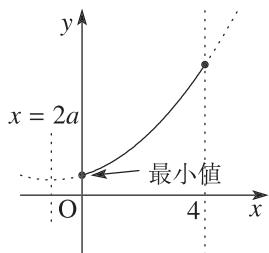
$$f(2a) = -4a^2 + 4a + 5$$

(iii) $4 \leq 2a \iff 2 \leq a$ のとき。

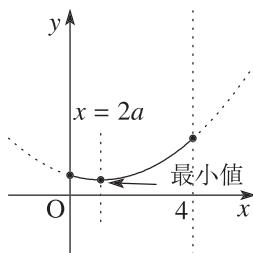
最小値は $x = 4$ のとき

$$f(4) = -12a + 21$$

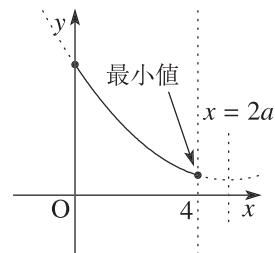
(i) $a \leq 0$ のとき。



(ii) $0 \leq a \leq 2$ のとき。



(iii) $2 \leq a$ のとき。



以上より、求める最小値は

$$\begin{cases} 4a + 5 & (a \leq 0 \text{ のとき}) \\ -4a^2 + 4a + 5 & (0 \leq a \leq 2 \text{ のとき}) \\ -12a + 21 & (2 \leq a \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

(2) 定義域の中央

$$x = \frac{0+4}{2} = 2$$

に対する軸の位置関係で場合を分ける。

(i) $2a \leq 2 \iff a \leq 1$ のとき。

最大値は $x = 4$ のとき

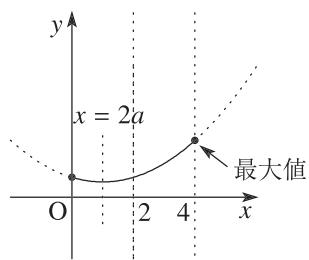
$$f(4) = -12a + 21$$

(ii) $2 \leq 2a \iff 1 \leq a$ のとき。

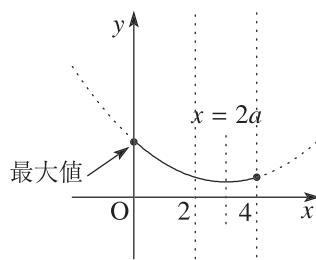
最大値は $x = 0$ のとき

$$f(0) = 4a + 5$$

(i) $a \leq 1$ のとき.



(ii) $1 \leq a$ のとき.



以上より、求める最大値は

$$\begin{cases} -12a + 21 & (a \leq 1 \text{ のとき}) \\ 4a + 5 & (1 \leq a \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

【6】(1) $y = (x-1)^2 - 1 + a$ より、最小値は $x = 1$ のとき。ゆえに

$$-1 + a = 3 \quad \therefore \quad a = 4 \quad (\text{答})$$

(2) $y = (x-1)^2 - 1 + a$ であり、 $0 \leq x \leq 3$ より、最大値は $x = 3$ のとき。ゆえに

$$y = 3 + a = 1 \quad \therefore \quad a = -2 \quad (\text{答})$$

(3) $y = a(x-3)^2 - 9a + b$ と変形できるから、 $f(x) = a(x-3)^2 - 9a + b$ とおくと最大値は

$$\begin{aligned} f(1) &= a \cdot (-2)^2 - 9a + b \\ &= -5a + b \quad \cdots \textcircled{1} \end{aligned}$$

また最小値は

$$f(3) = -9a + b \quad \cdots \textcircled{2}$$

①, ② より

$$\begin{cases} -5a + b = 5 \\ -9a + b = -3 \end{cases}$$

連立して解いて、求める値は

$$a = 2, b = 15 \quad (\text{答})$$

【7】最大値7を与える x の値を $x=p$ とすると

$$f(x) = a(x-p)^2 + 7 \quad (\text{ただし, } a < 0) \quad \cdots ①$$

とおける。このとき、さらに $f(1)=3, f(6)=-2$ であることから

$$\begin{cases} a(1-p)^2 + 7 = 3 \\ a(6-p)^2 + 7 = -2 \end{cases} \therefore \begin{cases} a(1-p)^2 = -4 \\ a(6-p)^2 = -9 \end{cases}$$

明らかに $p \neq 1, p \neq 6$ より、これらを a について解くと

$$\begin{cases} a = -\frac{4}{(p-1)^2} & \cdots ② \\ a = -\frac{9}{(p-6)^2} & \cdots ③ \end{cases}$$

となるから、②、③より a を消去して

$$\begin{aligned} -\frac{4}{(p-1)^2} &= -\frac{9}{(p-6)^2} \\ \iff 4(p-6)^2 &= 9(p-1)^2 \\ \iff (2p-12)^2 - (3p-3)^2 &= 0 \\ \iff (5p-15)(-p+9) &= 0 \\ \iff p &= 3, -9 \end{aligned}$$

(i) $p=3$ のとき、②より

$$a = -1 \quad (\text{これは, } a < 0 \text{ を満たすので条件に適する})$$

(ii) $p=-9$ のとき、②より

$$a = -\frac{1}{25} \quad (\text{これも, } a < 0 \text{ を満たすので条件に適する})$$

したがって、①とから

$$f(x) = -(x-3)^2 + 7 \quad \text{または} \quad f(x) = -\frac{1}{25}(x+9)^2 + 7 \quad (\text{答})$$

【8】与式を平方完成すると

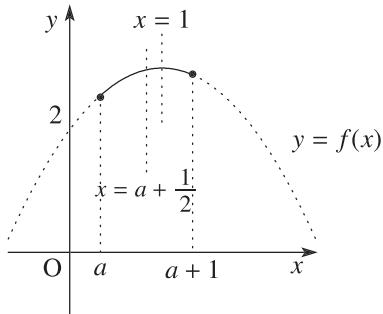
$$f(x) = -(x-1)^2 + 3 \quad (a \leq x \leq a+1)$$

(1) 軸 $x=1$ と、定義域の中央

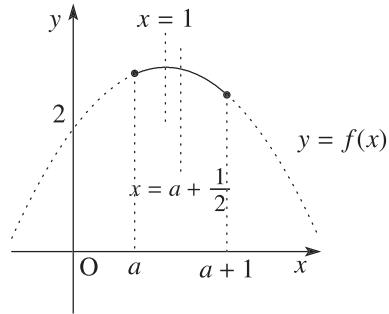
$$x = \frac{a+(a+1)}{2} = a + \frac{1}{2}$$

の位置関係で場合を分ける。

(i) $a \leq \frac{1}{2}$ のとき.



(ii) $\frac{1}{2} \leq a$ のとき.



$$(i) a + \frac{1}{2} \leq 1 \iff a \leq \frac{1}{2} \text{ のとき.}$$

$$m(a) = f(a) = -a^2 + 2a + 2$$

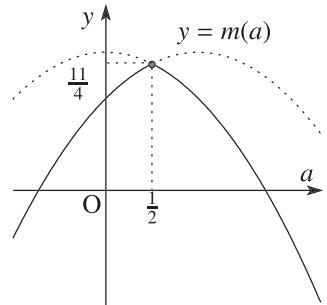
$$(ii) 1 \leq a + \frac{1}{2} \iff \frac{1}{2} \leq a \text{ のとき.}$$

$$m(a) = f(a+1) = -a^2 + 3$$

以上より、求める最小値は

$$\begin{cases} -a^2 + 2a + 2 & \left(a \leq \frac{1}{2} \right) \\ -a^2 + 3 & \left(\frac{1}{2} \leq a \right) \end{cases} \quad (\text{答})$$

であり、グラフは右図



(2) (1)の図より、求める最大値は $a = \frac{1}{2}$ のとき

$$m\left(\frac{1}{2}\right) = \frac{11}{4} \quad (\text{答})$$

添削課題

【1】 (1) $y = (x - 3)^2 - 12$ と変形できるから,

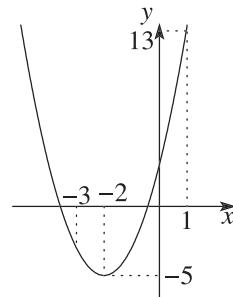
$$\begin{cases} \text{最大値} & \text{なし} \\ \text{最小値} & \mathbf{-12} \quad (x = 3 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

(2) $y = -(x - 1)^2 + 2$ と変形できるから,

$$\begin{cases} \text{最大値} & \mathbf{2} \quad (x = 1 \text{ のとき}) \\ \text{最小値} & \text{なし} \end{cases} \quad (\text{答})$$

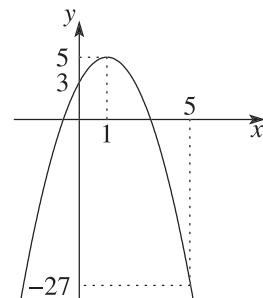
(3) $y = 2(x + 2)^2 - 5$ と変形できるから, グラフ
より

$$\begin{cases} \text{最大値} & \mathbf{13} \quad (x = 1 \text{ のとき}) \\ \text{最小値} & \mathbf{-5} \quad (x = -2 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$



(4) $y = -2(x - 1)^2 + 5$ と変形できるから, グラフ
より

$$\begin{cases} \text{最大値} & \mathbf{5} \quad (x = 1 \text{ のとき}) \\ \text{最小値} & \mathbf{-27} \quad (x = 5 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$



【2】 (1) 条件より, 頂点が $(3, 2)$ だから, $y = (x - 3)^2 + 2$

右辺を展開して整理すると, $y = x^2 - 6x + 11$

よって, $a = \mathbf{-6}$, $b = \mathbf{11}$ (答)

(2) $y = -\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{4} + a$ と変形できるから, 最小値は, $x = -1$ のとき, $-2 + a = -5$.
よって, $a = \mathbf{-3}$ (答)

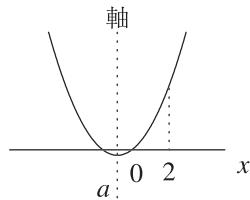
また, 最大値は, $x = \frac{1}{2}$ のとき, $\frac{1}{4} - 3 = -\frac{11}{4}$ (答)

【3】(1) $y = (x - a)^2 - a^2$ と変形できるから、軸の方程式は $x = a$ 、また、 $f(x) = x^2 - 2ax$ として

(i) $a < 0$ のとき

グラフより、 $x = 0$ のとき最小値をとり

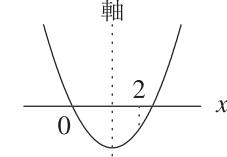
$$f(0) = 0$$



(ii) $0 \leq a \leq 2$ のとき

グラフより、 $x = a$ のとき最小値をとり

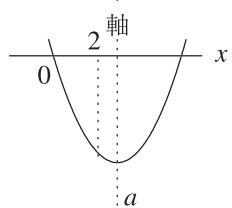
$$f(a) = -a^2$$



(iii) $a > 2$ のとき

グラフより、 $x = 2$ のとき最小値をとり

$$f(2) = 4 - 4a$$



以上より、最小値は

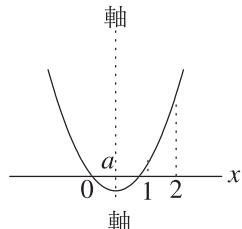
$$\begin{cases} 0 & (a < 0 \text{ のとき}) \\ -a^2 & (0 \leq a \leq 2 \text{ のとき}) \\ 4 - 4a & (a > 2 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

(2) (1) 同様にして

(i) $a < 1$ のとき

グラフより、 $x = 2$ のとき最大値をとり

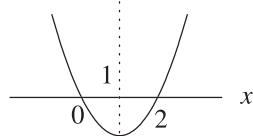
$$f(2) = 4 - 4a$$



(ii) $a = 1$ のとき

グラフより、 $x = 0, 2$ のとき最大値をとり

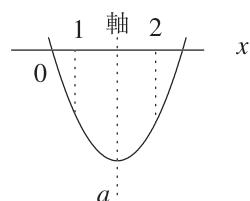
$$f(0) = f(2) = 0$$



(iii) $a > 1$ のとき

グラフより、 $x = 0$ のとき最大値をとり

$$f(0) = 0$$



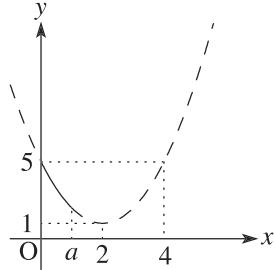
以上より、最大値は

$$\begin{cases} 4 - 4a & (a < 1 \text{ のとき}) \\ 0 & (a \geq 1 \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

[4]

$$f(x) = x^2 - 4x + 5 = (x-2)^2 + 1 \quad (0 \leq x \leq a)$$

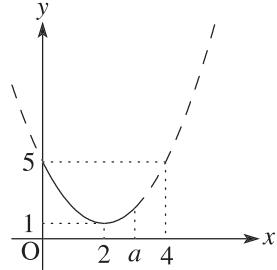
(i) $0 < a \leq 2$ のとき



$$M(a) = f(0) = 5$$

$$m(a) = f(a) = (a-2)^2 + 1$$

(ii) $2 < a < 4$ のとき



$$M(a) = f(0) = 5$$

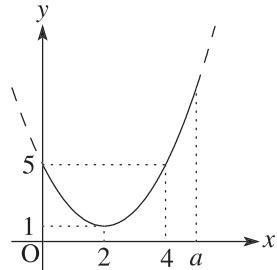
$$m(a) = f(2) = 1$$

(iii) $a = 4$ のとき

$$M(a) = f(0) = f(4) = 5$$

$$m(a) = f(2) = 1$$

(iv) $4 < a$ のとき



$$M(a) = f(a) = (a-2)^2 + 1$$

$$m(a) = f(2) = 1$$

(i)~(iv) より

$$M(a) = \begin{cases} 5 & (0 < a \leq 4 \text{ のとき}) \\ (a-2)^2 + 1 & (4 < a \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$

$$m(a) = \begin{cases} (a-2)^2 + 1 & (0 < a \leq 2 \text{ のとき}) \\ 1 & (2 < a \text{ のとき}) \end{cases} \quad (\text{答})$$